

平成24年度

(第3回)

(集団研修)

地域住民の参加による多様な森林保全

実施要領

平成24年8月

独立行政法人国際協力機構(JICA)

Japan International Cooperation Agency

目 次

1. 案件基本情報	1
2. 案件の背景・目的	1
3. 案件目標	2
4. 単元目標	2
5. 研修成果品	2
6. 研修員参加資格要件	3
7. 研修実施体制	3
8. 研修の評価	4
9. 研修付帯プログラム	5
10. 主な宿泊場所	6
11. その他	6

参考資料

付表－1 研修員関連情報

付表－2 研修日程表(案)

付表－3 年度別受入実績表

1. 案件基本情報

(1) 案件名

和文:(集団研修)地域住民の参加による多様な森林保全

英文:Group Training Program on “Various Forest Conservation with Community Participation”

(2) 受入期間

平成 24 年 8 月 13 日(月)～ 11 月 17 日(土)

(3) 技術研修期間

平成 23 年 8 月 20 日(月)～ 11 月 16 日(金)

(4) 定員、割当国

定 員:14 名 (受入数 15 名)

割当国:フィリピン、中華人民共和国、インド、スリランカ、ベトナム、タイ、カンボジア、東チモール、ミャンマー、ケニア、アルメニア、ブルキナファソ、モザンビーク、エチオピア、ガーナ(下線は受入国)

(5) 研修類型:人材育成普及型

(6) 使用言語:英語

2. 案件の背景・目的

森林資源の重要性が認識されて久しく、その森林資源が人類のために有効に利用され、再生されることの必要性を多くの世界の人々が認識することが重要である。このため、本案件では、

①わが国の森林の歴史と役割、森林行政、住民の参加などによる森林の保全・造成に関する制度、取組みの理解、

②森林資源と人間活動が共生可能な森林施業、森林造成、利用技術に関する知識、技術習得

を講義、実習、視察を通じた本邦研修により参加者に提供し、開発途上各国にて森林の保全、人間と森林の共生、森林造成、育成促進に貢献できる中核人材を育成することを目的とする。

3. 案件目標

森林保全などの事業を地域住民参加型で実施するために必要な普及指導方法が、所属組織の関連部署に共有される。

4. 単元目標

- (1) 地域住民の参加による多様な森林保全が効果的に成果を生み出す手法を説明できる。
- (2) 森林資源の把握と森林の活用手法を実践できる。
- (3) 森林の生物多様性保全上の役割を説明できる。
- (4) 習得した森林・林業に関する知識・技術を実践できる。

5. 研修成果品

(1) 本邦研修実施前

「初期報告書(Inception Report)」の作成

研修の主題にかかる研修員および所属組織の課題やそれに対する現在の組織としての対策・枠組みをまとめ、本邦での研修開始時に発表する。

(2) 本邦研修終了時

「中間報告書(Interim Report)」の作成

研修で学んだ知識や技術等を基に活動計画(案)を作成し、本邦研修終了時に発表する。

(3) 帰国後の事後活動

「最終報告書(Final Report)」の作成

研修員は帰国後、中間報告書に書かれた活動計画(案)を所属組織に報告、関係者と共有のうえ、最終的な活動計画(案)をまとめ、帰国後3ヶ月以内に JICA 北海道国際センター

(帯広)に提出する。JICA 北海道(帯広)は同報告書を関係者と共有のうえ、次年度以降に実施される研修項目に内容をフィードバックし、必要に応じフォローアップを検討する。

6. 研修員参加資格要件

(本案件資格要件)

- (1) 森林保全にかかる普及活動に従事している者。
- (2) 森林保全管理を含めた森林・林業の基礎的知識を有し、森林保全など関連業務を 3 年以上経験した者。
- (3) 野外活動が多いため、十分な体力があり女性は妊娠していない者。

(各案件共通資格要件)

- (4) 所定の手続きにより割当国政府から推薦されること。
- (5) 大学卒業あるいは同等の学力を有すること。
- (6) TOEFL iBT 72 点(CBT 200 点／PBT 533 点)以上に相当する英語能力を有すること。
- (7) 心身ともに健康なこと。
- (8) 軍に属していないこと。

7. 研修実施体制

本案件は、コースリーダーの助言のもと、独立行政法人国際協力機構北海道国際センター(帯広)が計画するコースの実施に関する業務を社団法人海外林業コンサルタント協会(JOFCA)に委託し、関係諸機関の協力により実施・運営する。研修期間中、JICA は研修監理員を配置する。

具体的な業務分担は次のとおり。

- (1) JICA

ア. 研修計画作成

イ. 評価

ウ. 実施予算の確保、執行管理

エ. 募集要項および実施要領等の作成 等

(2) JOFCA

ア. 日程表の作成・調整

イ. 講師、視察先等への連絡・確認

ウ. テキスト、資料等の手配 等

(3) コースリーダー

研修の計画、実施、評価の全般にわたる助言 等

(4) 研修監理員

ア. 関係者間の連絡調整

イ. 通訳・翻訳 等

8. 研修の評価

(1) 評価の目的

研修目標に向け、研修成果の測定・分析を通じてコース終了時に当初目標の達成度を確認する。また、今後の研修で改善すべき点をあげ、本案件の質的改善を図る。

(2) 評価の方法

ア. コースリーダー等による到達目標の達成度把握

イ. 研修員が提出する質問票による評価

ウ. JICA による評価

(3) 評価会

研修終了時に質問票の記載事項の確認を中心とした評価会を実施する。

(4) 反省会

研修員の帰国後に、評価結果に基づき JICA 北海道(帯広)、JOFCA が参加し、研修の目的・内容、プログラム構成、指導方法等について協議し、翌年度のコース改善に向けて対応

方針を検討する。

9. 研修付帯プログラム

(1) ブリーフィング

来日直後に北海道国際センター(帯広)で実施する。JICA 業務およびコース概要説明、研修員登録、旅券・査証の有効期間の確認、支給される諸手当の説明等のほか、日常生活を送る上での諸注意を行う。

(2) ジェネラルオリエンテーション

JICA 北海道(帯広)にて、日本の社会と日本人、日本の政治・行政、経済、教育などを紹介する。

(3) 日本語講習

研修員の日常生活および国際交流のため、簡単な日常会話程度の語学力修得を目的として7.5時間の日本語講習を実施する。

付帯プログラム日程(予定)

日 程	内 容
8月14日(火)	ブリーフィング
15日(水)	ジェネラルオリエンテーション 講義「日本の政治・行政機構」 午後 生活オリエンテーション、バスツアー
16日(木)	ジェネラルオリエンテーション 午前 講義「日本の経済」 午後 講義「日本の教育」 夕刻 日本語講習
17日(金)	
夕刻	日本語講習
20日(月)	
夕刻	日本語講習

10. 主な宿泊場所

北海道国際センター(帯広)

所在地:〒080-2470 帯広市西20条南6丁目1-2

Tel(0155)35-1210 Fax(0155)35-1250

11. その他

(1) 修了証書

研修を修了した研修員に JICA から修了証書を授与する。

(2) 研修員の待遇

ア. 入国資格

技術研修を受けるために来日する者は研修査証を取得し、滞在中は日本国法規の適用を受ける。

イ. 滞在費

JICA 規程に基づき研修を受けるために必要な手当が支給される。

(3) 国際理解教育

国際理解教育の支援のため、本コースに地域の小中学校の生徒や住民との相互理解のためのプログラムが一部含まれている。

以上



独立行政法人国際協力機構 北海道国際センター（帯広）
〒080-2470 北海道帯広市西20条南6丁目1番地2
TEL : 0155-35-1210 FAX : 0155-35-1250
ホームページ : www.jica.go.jp/obihiro/
メール : jicaobic@jica.go.jp

付表-2

研修日程表（案）

日付	時刻	形態	研修内容	講師 使用 言語	研修場所
8/13(月)	~		来日		
	~				
8/14(火)	9:30 ~ 12:00	講義	ブリーフィング	英語	OBICブリーフィングルーム
	13:00 ~ 16:30	講義	ブリーフィング	英語	OBICブリーフィングルーム
8/15(水)	9:30 ~ 11:30	講義	オリエンテーション（日本の政治・行政機構）	英語	OBICブリーフィングルーム
	13:00 ~ 16:30	見学	ブリーフィング	英語	OBICブリーフィングルーム
8/16(木)	9:30 ~ 11:30	講義	オリエンテーション（日本の経済）	英語	OBICブリーフィングルーム
	13:00 15:00	講義	オリエンテーション（日本の教育）	英語	OBICブリーフィングルーム
	17:00 ~ 19:30	講義	日本語講習	日本語	OBICセミナールーム1
8/17(金)	10:00 ~ 12:00	発表	インセプションレポート発表会リハーサル	英語	OBICオリエンテーションルーム
	17:00 ~ 19:30	講義	日本語講習	日本語	OBICセミナールーム1
8/18(土)	~		休日		
	~				
8/19(日)	~		休日		
	~				
8/20(月)	9:15 ~ 9:45		市長表敬	日本語	帯広市役所
	10:30 11:30	講義	コースオリエンテーション	英語	OBICセミナールーム4
	13:30 ~ 16:00	講義	研修員とのディスカッション	英語	OBICセミナールーム4
	17:00 ~ 19:30	講義	日本語講習	日本語	OBICセミナールーム1
8/21(火)	9:30 ~ 16:00	発表	インセプションレポート発表会	英語	オリエンテーションルーム
	16:00 ~ 17:00		ティーパーティー	英語	会議室
8/22(水)	10:00 ~ 16:00	講義	日本の森林・林業の現状と課題及び展望	英語	OBICセミナールーム4
	19:00 ~ 21:00	講義	パソコン講習	英語	OBICセミナールーム4
8/23(木)	10:00 ~ 12:00	講義	日本の林政を担う組織と機能	英語	OBICセミナールーム4
	13:00 ~ 16:00	講義	森林関係の法律と森林計画制度	英語	OBICセミナールーム4
	19:00 ~ 21:00	講義	パソコン講習	英語	OBICセミナールーム4
8/24(金)	10:00 ~ 12:00	講義	帯広市の森林施業・緑化事業および緑の環境モデル都市概要	日本語	OBICセミナールーム4
	13:30 ~ 15:30	見学	帯広市の森林施業・緑化事業および緑の環境モデル都市概要	日本語	帯広市内
	19:00 ~ 21:00	講義	パソコン講習	英語	OBICセミナールーム4
8/25(土)	~		休日		
	~				
8/26(日)	~		休日		
	~				
8/27(月)	10:00 ~ 12:00	講義	日本の造林技術（種苗）	英語	OBICセミナールーム4
	13:30 ~ 16:00	講義	日本の造林技術（造林）	英語	OBICセミナールーム4

研修日程表（案）

8/28(火)	10:30 ~ 12:00	実習	帯広の森・はぐくーむ（帯広の森の育成管理、利活用の拠点施設）	日本語	帯広の森はぐくーむ
	13:30 ~ 15:30	実習	間伐、木工実習	日本語	帯広の森はぐくーむ
8/29(水)	10:00 ~ 16:00	講義	人々と森林（日本の土地所有制度と森林）	英語	OBICセミナールーム4
8/30(木)	9:30 ~ 10:30	見学	帯広→新得 椎茸ほだ木施業	日本語	新得町
	11:00 ~ 14:30	見学	椎茸出荷センター 新得→帯広	日本語	新得町
8/31(金)	10:00 ~ 12:00	講義	自国／担当地域の森林管理にかかる現状をテーマに研修員間で情報交換、議論	英語	OBICセミナールーム4
	13:30 ~ 15:30				
9/1(土)	~		休日		
	~				
9/2(日)	~		休日		
	~				
9/3(月)	10:00 ~ 16:00	実習	PCM手法（分析）	英語	OBICセミナールーム4
9/4(火)	10:00 ~ 16:00	実習	PCM手法（分析）	英語	OBICセミナールーム4
9/5(水)	10:00 ~ 16:00	実習	PCM手法（分析）	英語	OBICセミナールーム4
9/6(木)	10:00 ~ 16:00	実習	PCM手法（分析）	英語	OBICセミナールーム4
9/7(金)	10:00 ~ 12:00	実習	PCM手法（実践）	英語	OBICセミナールーム4
	13:00 ~ 16:00	実習	PCM手法（モニタリング手法）		
9/8(土)			休日		
9/9(日)			移動 帯広→えりも		
9/10(月)	9:00 ~ 11:30	見学	えりも緑化事業	日本語	えりも林業総合研修センター
	12:30 ~ 15:00	講義	地域住民との対話集会	日本語	えりも管内国有林
			えりも→帯広	日本語	
9/11(火)	10:30 ~ 15:00	実習	帯広→糠平 森林情報収集	日本語	糠平実習地
	15:00 ~ 16:30	実習	糠平→帯広		
9/12(水)	10:30 ~ 12:00	講義	国有林の森林経営	日本語	本別義経公園
	13:00 ~ 15:30	見学	帯広→本別→足寄→阿寒	日本語	十勝東部森林管理署
				日本語	足寄管内国有林
9/13(木)	10:30 ~ 15:00	講義	民有林における森林保全活動	日本語	前田一步園財団山林
	~	見学	阿寒→釧路		

研修日程表（案）

9/30(日)	~		休日		
	~				
10/1(月)	10:00 ~ 12:00	講義	北海道の森林行政		JICA札幌セミナールームSR7・8
	13:30 ~ 15:30	講義	北海道の自然環境科学研究	英語	JICA札幌セミナールームSR7・8
10/2(火)	10:30 ~ 15:30	講義	育種と森林の遺伝資源	英語	材木育種センター
10/3(水)	10:30 ~ 15:30	講義	森林施業の基礎知識	日本語	森林総合研究所北海道支所
10/4(木)	10:30 12:00	講義	森林植生	英語	JICA札幌セミナールームSR7・8
	13:30 15:30	実習	森林動物	英語	JICA札幌セミナールームSR7・8
10/5(金)	11:00 ~ 11:10		札幌↔旭川 北海道立林産試験場 場長表敬	日本語	北海道立林産試験場
	11:10 ~ 12:00	講義	木材利用と材質	日本語	北海道立林産試験場
	13:00 ~ 13:40	講義	木炭の総合利用 ヤナギの植栽によるエタノール生産	日本語	北海道立林産試験場
	13:40 ~ 14:20	講義	林産試験場概要と木材利用の有効性	日本語	北海道立林産試験場
	14:20 ~ 15:30	見学	施設案内	日本語	北海道立林産試験場
10/6(土)	13:30 ~ 15:30	講義	市民と自然とのふれあい	日本語	自然ふれあい交流館
10/7(日)	~		休日 札幌→帯広		
	~				
10/8(月)	~		祝日 体育の日		
	~				
10/9(火)	10:00 ~ 16:00	講義	JICAによる林業協力	英語	OBICセミナールーム4
10/10(水)	11:00 ~ 15:00	講義	落葉広葉樹林施業研究	英語	OBICセミナールーム4
		講義			
10/11(木)	10:30 ~ 14:00	講義	木質バイオマスエネルギー利用（ペレットの製造及び利用	日本語	足寄町役場
	14:30 16:00	講義	バイオマスエネルギーの利用	日本語	マルショウ技研（株）
10/12(金)	10:35 ~ 12:10	見学	学校訪問（グループA）	日本語	
	10:05 ~ 13:45	見学	学校訪問（グループB）	日本語	
10/13(土)	~		休日		
	~				
10/14(日)	~		休日		
	~				

付表-2

研修日程表（案）

9/14(金)	10:30 ~ 12:00	講義	パイロットフォレスト	日本語	標茶造林事務所
	13:00 ~ 15:30	見学	(釧路 ⇄ 標茶)	日本語	パイロットフォレスト
9/15(土)	~		休日		
	~				
9/16(日)	~		休日		
	~				
9/17(月)	~		祝日 敬老の日		
	~				
9/18(火)	10:00 ~ 12:00	講義	湿地における野生生物保護	日本語	釧路湿原野生生物保護センター
	13:00 ~ 15:00	見学	釧路湿原視察	英語	釧路湿原展望台
9/19(水)	13:00 ~ 15:30	講義	道有林の森林施業	日本語	十勝総合振興局森林室
		見学	大断面集成材を使用した庁舎の紹介	〃	浦幌町、豊頃町管内山林
			釧路→浦幌→豊頃→帯広		
9/20(木)	10:00 ~ 12:00	講義	日本の森林・林業技術普及の概要、普及方法	英語	OBICセミナールーム4
	13:00 ~ 16:00	講義	ケニア等諸外国の森林・林業ケーススタディー	英語	OBICセミナールーム4
9/21(金)	10:00 ~ 12:00	講義	インテリムレポート作成 検討・準備	英語	OBICセミナールーム4
	13:30 ~ 15:30	実習	振返り	英語	OBICセミナールーム4
9/22(土)			休日		
9/23(日)			休日		
			帯広→富良野		
9/24(月)	10:00 12:00	講義	東京大学演習林の森林経営方法	英語	東大北海道演習林セミナーハウス
	13:00 15:00	見学	東大演習林概要・林分施業法 富良野→札幌		
9/25(火)	9:20 9:30	講義	北海道森林管理局表敬訪問		北海道森林管理局
	9:30 11:00	講義	北海道の国有林概要	日本語	北海道森林管理局
	11:30 12:00	講義	北海道庁表敬	日本語	北海道庁
9/26(水)	10:00 ~ 12:00	講義	札幌→定山渓 北海道森林管理局の森林施業	日本語	森林管理局
	13:00 ~ 15:30	見学	奥定山渓国有林	日本語	奥定山渓国有林
9/27(木)	10:30 ~ 12:00	講義	札幌 ⇄ 美唄 持続可能な天然林施業のための更新戦略	日本語	北海道立美唄林業試験場
	13:00 ~ 15:00	講義	森林G S I の概要—G S Iに必要なデータの取り方を含めて	日本語	北海道立林美唄林業試験場
9/28(金)	10:00 ~ 16:00	講義	森林と海洋	英語	JICA札幌セミナールーム1
9/29(土)	~		休日		
	~				

付表-2

研修日程表（案）

10/15(月)	10:00 ~ 16:00	講義	振返り	英語	OBICセミナールーム4
10/16(火)	9:30 ~ 12:00	講義	苗圃・苗木つくり	日本語	(有) 大阪林業
	14:30 ~ 16:00	実習	インテリムレポートドラフト作成指導	英語	OBICセミナールーム4
10/17(水)	10:00 ~ 16:00	実習	インテリムレポート作成指導	英語	OBICセミナールーム4
10/18(木)	10:00 ~ 16:00	講義	森林組合の活動（含む木材等林産物の販売）	日本語	十勝広域森林組合
10/19(金)	10:00 ~ 12:00	講義	住民参加による森林管理	英語	OBICセミナールーム4
	13:00 ~ 16:00	講義	討論	英語	OBICセミナールーム4
10/20(土)	~		休日		
10/21(日)	~		休日		
	~				
10/22(月)	9:30 ~ 11:30	講義	間伐材利用促進	日本語	(株) サトウ
	13:30 ~ 16:00	講義	森林修復のための技術（カミネットによる森林造成）	日本語	OBICセミナールーム4
10/23(火)			帯広→東京		
10/24(水)	10:00 ~ 10:10	講義	林野庁表敬訪問	日本語	農林水産省 4F会議室
	10:30 ~ 12:00	講義	国有林の森林經營	日本語	
	13:30 ~ 15:30	講義	日本の保安林制度	日本語	
10/25(木)	10:30 ~ 12:00	講義	地球温暖化防止での森林の役割	日本語	農林水産省 4F会議室
	13:30 ~ 15:30	実習	森林組合制度の概要	日本語	
10/26(金)	10:30 ~ 16:00	講義	持続的な森林管理の基準指標	英語	林友ビル 6F会議室
10/27(土)	~		休日		
	~				
10/28(日)	~		休日		
	~				
10/29(月)	10:30 ~ 12:00	講義	I T T O プロセス	英語	林友ビル 6F会議室
	13:00 ~ 15:00	講義	日本の森林・林業に関する法制度	英語	林友ビル 6F会議室
10/30(火)	~		西武新宿線 南大塚		
	13:00 ~ 17:00	講義	森林管理におけるGISの利用事例およびGIS実習	英語	(株) 朝日航洋
10/31(水)	10:30 ~ 15:30	講義	治山技術（含む住民参加による森林の浸食防止）	日本語	林友ビル 6F会議室

研修日程表（案）

11/1(木)	10:30 ~ 15:30	見学	FSC森林認証制度取得森林における社会の便益増大に寄与する林業経営の取組み	日本語	多摩農林
11/2(金)	13:00 ~ 17:00	講義	持続可能な森林経営の確立（モデルフォレスト）	日本語	林友ビル6F会議室
	17:15 ~ 19:00		交流会		
11/3(土)			移動 東京→石垣島		
11/4(日)	~		休日		
	~				
11/5(月)	13:30 ~ 16:30	講義	沖縄の森林概要・保護林の概要・西表島の国有林	日本語	石垣地方合同庁舎
				日本語	
11/6(火)	10:30 ~ 12:00	講義	石垣島→西表島 熱帯林育種	日本語	西表熱帯育種技術園
	13:00 ~ 15:00	実習	クローン技術実習	日本語	
11/7(水)	10:30 ~ 12:00	講義	石垣島→西表島 熱帯林育種	日本語	西表熱帯育種技術園
	13:00 ~ 15:00	実習	クローン増殖技術実習	日本語	
11/8(木)	10:30 ~ 12:00	講義	石垣島→西表島 熱帯林育種	日本語	西表熱帯育種技術園
	13:00 ~ 15:00	実習	クローン増殖技術実習	日本語	
11/9(金)	10:00 ~ 12:00	見学	石垣島→西表島 マンゴローフ林の保全・保護	日本語	西表熱帯育種技術園
	13:00 ~ 16:00			日本語	
11/10(土)			石垣島→帯広		
11/11(日)	~		休日		
	~				
11/12(月)	10:00 ~ 15:30	実習	インテリムレポート作成	英語	OBICセミナールーム4
11/13(火)	10:00 ~ 16:00	講義	コースリーダーによるインテリムレポート作成指導	英語	OBICセミナールーム4
11/14(水)	10:00 ~ 16:00	講義	インテリムレポート作成指導	英語	OBICセミナールーム4
			インテリムレポート発表会リハーサル		オリエンテーションルーム
11/15(木)	10:00 ~ 11:00	講義	評議会	英語	OBICセミナールーム4
	13:00 ~ 17:00	発表	インテリムレポート発表会	英語	オリエンテーションルーム
11/16(金)	10:00 ~ 12:00	発表	インテリムレポート発表会	英語	オリエンテーションルーム
	12:30 ~ 13:00		閉講式	英語	OBICセミナールーム4
	13:00 ~ 14:00		閉講パーティ	英語	会議室
11/17(土)	~		帰国		
	~				

年度別受入実績表

1. 応募／受入 人数

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	累計
応募数	13名	17名	17名	47名
受入数	12名	14名	15名	41名

2. 研修員の出身国

○男性 ●女性

国名	平成22年度	平成23年度	平成24年度	累計
アルメニア	●	●	○	3名
ブルキナファソ		○○○	○○○	6名
中華人民共和国	●	○	●	3名
エチオピア		○○	○	3名
ガーナ		○○	○	3名
インド	○			1名
ケニア	○○	○○	○○	6名
モザンビーク	●		○	2名
フィリピン	○●	○○	●	5名
スリランカ	○○	●	○	4名
バヌアツ	○			1名
ベトナム	○			1名
ミャンマー			●	1名
カンボジア			○	1名
タイ			●	1名
計	9ヶ国 12名	8ヶ国 14名	12ヶ国 15名	12ヶ国 41名